

何をしてほしいのか

マルコによる福音 10:46-52

イエスが弟子たちや大勢の群衆と一緒に、エリコを出て行こうとされたとき、ティマイの子で、バルティマイという盲人の物乞いが道端に座っていた。ナザレのイエスだと聞くと、叫んで、「ダビデの子イエスよ、わたしを憐れんでください」と言い始めた。多くの人々が叱りつけて黙らせようとしたが、彼はますます、「ダビデの子よ、わたしを憐れんでください」と叫び続けた。イエスは立ち止まって、「あの男を呼んで来なさい」と言われた。人々は盲人を呼んで言った。「安心しなさい。立ちなさい。お呼びだ。」盲人は上着を脱ぎ捨て、躍り上がってイエスのところに来た。イエスは、「何をしてほしいのか」と言われた。盲人は、「先生、目が見えるようになりたいのです」と言った。そこで、イエスは言われた。「行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」盲人は、すぐ見えるようになり、なお道を進まれるイエスに従った。

説教

イエスは「**何をしてほしいのか**」と言われた。盲人は「先生、目が見えるようになりたいのです」と言った。マルコ 10:51

「何をしてほしいのか」イエスは先週の福音でも同じことを言われています。

ゼバダイの子ヤコブとヨハネが進み出てイエスに言った。「先生、お願いすることをかなえていただきたいのですが。」イエスが「**何をしてほしいのか**」と言われると二人は言った。「栄光をお受けになるとき、わたしどもの一人をあなたの右に、もう一人を左に座らせてください。」 10:35-37

先週のイエスはヤコブとヨハネの願いを聞き入れませんでした。ところが、今週のイエスはバルティマイの願いをかなえます。

そこで、イエスは言われた。「行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」盲人は、すぐ見えるようになり、なお道を進まれるイエスに従った。マルコ 10:52

マルコはイエスの福音、願いが「かなう」「かなわない」を10章の35節から52節にかけてつたえています。

また、きょうの福音、バルティマイのエピソードは先々週の福音「金持ちの男」マルコ10:17-31とも関係しています。

イエスは彼を見つめ、慈しんで言われた。「あなたに欠けているものが一つある。行って持っている物を売り払い、貧しい人々に施しなさい。そうすれば、天に富を積むことになる。それから、わたしに従いなさい。」その人はこの言葉に気を落とし、悲しみながら立ち去った。たくさんの財産を持っていたからである。10:21-22

金持ちの男はイエスのもとに来て「ひざまづいて」教えを請いにきました。そしてイエスに「欠けているもの=施し」を指摘され立ち去っていきました。一方きょうのバルティマイはどうかというと、

一行はエリコの町に着いた。イエスが弟子たちや大勢の群衆と一緒に、エリコを出て行こうとされたとき、ティマイの子で、バルティマイという盲人の物乞いが道端に座っていた。ナザレのイエスだと聞くと、叫んで、「ダビデの子イエスよ、わたしを憐れんでください」と言い始めた。多くの人々が叱りつけて黙らせようとしたが、彼はますます、「ダビデの子よ、わたしを憐れんでください」と叫び続けた。…(中略)…盲人は、すぐ見えるようになり、なお道を進まれるイエスに従った。

10:46-52

盲人で物乞いの男はイエスに向かって叫び続けます。イエスに従う多くの人のはしかりつけて黙らせようとしませんが、それとは逆にイエスはバルティマイの願いをあっさり聞きいれてます。そして、盲人だった男の目は開き、彼はなんのためらいもなくイエスに従った、つまり弟子に加わりました。ひざまづき、礼をつくしてイエスのもとに来た金持ちの男は願いもむなしくイエスのもとを立ち去り、叱られても叱られてもしぶとくわめきちらかした視覚障害者で路上生活者のバルティマイは目も見えるようになり、それに加えてイエスの弟子となる栄光も得ます。

イエスは「何をしてほしいのか」と言われた。盲人は「先生、目が見えるようになりたいのです」と言った。10:51

かりにバルティマイが「先生、お金持ちになりたいのです」と言ったとするとイエスは「行きなさい。あなたの信仰があなたを救った」と言われたでしょうか。今週も先週と同じ問いかけで締めくくります。
あなたはイエスに「何をしてほしい」のですか。
